

# 気付き

知的

情意的

生き物を育てる  
ことが得意で、  
興味・関心を  
もっている。

人や自然に  
優しくできること。

対象に対するそれぞれの認識  
児童の主体的な活動によって生まれる



自分自身についての気付き

よさ、得意としていること、興味・関心をもっていること

よさを生かし合って共に生活や学習ができる

これからいっしにくらそうね。

9がつ 17にち なまえ [REDACTED]



○きづいたこと・おもったこと・しりたいこと

バッタはけんさがたくさん  
ありました。ちうか2ひをじゅ。  
たことは、ざんねんでしたか  
しんじゅうことは、あたりをえです。  
こうていのすみにおはかをつくりた  
いてます。でもまた1ひをはいきて  
います。これからがんばります。

## 見方・考え方

## 環境・経験など

その子  
そのもの

つかまえたときいろいろな物

9がつ 17にち なまえ [REDACTED]



○きづいたこと・おもったこと・しりたいこと

つかまえたときとおなごのいろいろ  
ちがったからふしきにおもいました。  
そしてひとりだからもういっぴき  
ふやしてあげたいです。でもえさが  
はからないからさがしてあけたいです  
わ  
ついでつけ

## 教師の見とりと思いを描いた座席表

# 教師の 思いや願い

# 教師の思いや願い

わくわく  
こんなたんけん  
やってみよう！

## ビーだまころがし

35  
冬休み前あたりから、ビー玉を転がすために、大きさの違う空き箱を使って、高低差を出すなど、自分なりの工夫をし、活動を楽しんでいる姿が見られるようになった。まだまっすぐ下りてくるだけのコースで、工夫の余地がある。コース作りの工夫を考えると共に、活動を楽しんでいる姿で、周りの個とつなげたいと考えている。

## 個と個のかかわり

35さん

誰かの真似をしたり、上手に作ろうとすることではなく、自分が「こうしたい！」という思いをもつことが、活動を楽しみ、続けていく原動力であることを、14さん、33さんなど、周りの子に感じてほしい。また、友達からのアドバイスも取り入れながら活動をよりよくしてきたことが、16さんに伝わることを願っている。35さん自身の活動は、コース作りなど、これまでとは違う視点の工夫が必要な時期に来ている。この壁を、どのように乗り越えようとするのかを見とっていきたい。



# 教師の思い・願いとは…

「Kちゃん、  
これどこまで続けるの？」  
「“どこまでも”だよ！」



Kちゃんの思い・願いに、  
寄り添えていなかった。

先生は神様ですか？ 違いますよね。間違いだってあります。  
大事なのは、子どもを見続けて、自分の見とりを更新し続けること。

子どもが自分の思い・願いを、自分自身の力で叶えようと  
試行錯誤を愉しむ姿を見たい。

# 生活科における見方・考え方

- 身近な生活に関わる見方・考え方であり、  
それは身近な人々、社会及び自然を自己との関わりで捉え、  
よりよい生活に向けて思いや願いを実現しようとすることであると考えられる。

身近な人々

家族や友達、近所の人、地域の人などであり、  
日頃から顔を合わせるような人々

また、遠く離れた場所に住んでいても心的に  
強くつながっているような人々

# 生活科における 見方・考え方って？

---

- ・子どもは、どう見る？

超能力なんてないけど

読み取れんじゃないかな？って  
君の心に耳を傾けるよ

- ・子どもを、どう見る？

明日、忘れては  
いけないもの。





---

また、いつか…。

外館ゆき子  
todate.m3u4m@miura-ed.net

